

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月24日	担当部署	産業部 産業政策課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和5年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 新潟県雇用環境整備財団		
代表者	理事長 高橋 信雄		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input checked="" type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市本町3丁目4番1号 センバンビル 3F		
設立年月日	平成4年2月24日		
基本金	527,350千円	市出捐割合	31.3%
設立目的	地域の雇用環境の整備改善や、若者等の地元就職の促進等に関する事業を行うことにより、魅力ある地域社会を構築して、地域の発展を担う人材の確保、育成及び定住の促進に寄与する。		
主な事業	(1) U・Iターン希望者の地元就職促進に関する事業 (2) 新規学校卒業者等の地元就職、定着促進に関する事業 (3) 事業主の雇用環境や受入体制改善に関する事業 (4) この法人の目的に関する国や県または市からの受託事業 (5) その他この法人の目的の達成に関する事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	6	7	1	0	6
監事	0	2	2	0	0	2
計	1	8	9	1	0	8

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	6	6	0
その他	1	1	0
計	7	7	0

5 事業実績（概要）

【令和4年度の経営状況】

経常収益は、特定資産の運用に伴う運用益が増加したことや、若年自立就労支援業務事業の受託料など事業収益が増加したことにより、前年度と比較して6,142千円増の38,026千円となりました。

経常費用では、受託事業の業務内容拡大に伴い、人件費が増加したことなどにより、前年度と比較して4,728千円増の36,349千円となりました。

この結果、当期一般正味財産増減額は1,677千円となり、正味財産期末残高は540,834千円となりました。

【令和4年度の事業概要】

自主事業である「わかもの等定住促進サポート事業」を実施し、上越地域にU・Iターンを希望する人へ情報発信するとともに、地元定着を促進するため、関係団体と連携し、新規学卒就職者を対象としたセミナーの開催や、障害者の就職支援を行いました。

また、国から「地域若者サポートステーション事業」を受託し、若年無業者や就職氷河期世代に対する就労支援を行いました。

市受託事業の「若者自立就労支援業務」においては、新たに専属の相談員を1人配置し、相談体制の拡充を図るとともに、職場体験やジョブトレーニング受入先の新規開拓を進めながら、若年無業者等への就労支援を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部オンラインにより実施した事業もありましたが、感染防止対策を徹底しながら各種セミナー等を開催することができました。就職相談・カウンセリングについても、出張相談会などの開催により、相談件数は増加しました。

【直近3か年の事業実績】

1 自主事業実績（主なもの）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
U・Iターン希望者への地域情報誌の送付	663件	778件	984件
就職ガイダンス （高校生応募前企業説明会 大卒等合同企業説明会）	2回開催 参加企業数 144社 参加者数 174人	2回開催 参加企業数 150社 参加者数 624人	2回開催 参加企業数 191社 参加者数 618人
障害者の就職支援 （就職面接会）	2回開催 参加企業数 36社 参加者数 106人 就職者数 15人	2回開催 参加企業数 44社 参加者数 107人 就職者数 15人	2回開催 参加企業数 45社 参加者数 96人 就職者数 17人

2 上越地域若者サポートステーション事業実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
就職相談・カウンセリング	来所者数 1,028人 進路決定者数 62人	来所者数 1,099人 進路決定者数 107人	来所者数 1,201人 進路決定者数 80人

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
		自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日	自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日	自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	29,235	31,884	38,026
	基本財産運用益	1,638	1,638	1,638
	特定資産運用益	6,797	7,458	8,395
	受取会費	0	0	0
	事業収益	20,671	22,642	27,846
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	129	145	147
	經常費用	28,979	31,621	36,349
	事業費	27,449	30,149	34,768
	管理費	1,530	1,472	1,581
	当期經常増減額	256	262	1,677
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	256	262	1,677
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	256	262	1,677
	一般正味財産期首残高	538,638	538,894	539,156
	一般正味財産期末残高	538,894	539,156	540,834
	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	
正味財産期末残高	538,894	539,156	540,834	
項 目		令和 3 年 3 月 31 日現在	令和 4 年 3 月 31 日現在	令和 5 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	540,939	542,601	544,422
	負 債	2,044	3,445	3,588
	正味財産	538,894	539,156	540,834
	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産	538,894	539,156	540,834

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	若者自立就労支援業務委託	1,510	1,615	5,292	相談員1人配置に伴う人件費分の増
②					
③					
④					
⑤					
計		1,510	1,615	5,292	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	補助金 (助成金)	0	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他 ()	0	0	0	
計		0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額 (税込)

(単位：千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①					
②					
③					
④					
⑤					
計		0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

別紙事業実施計画及び収支予算書のとおり

1 自主事業

- ・U・Iターン希望者の地元就職促進事業（大学等進学者への地域情報の提供）
- ・新規学校卒業者等の地元就職、定着促進事業（未内定者等の就職面接会、新規学校卒業就職者の就職後のフォロー、職業講習事業）
- ・その他の事業（障害者向け面接会、関係機関連携会議の開催等）

2 上越地域若者サポートステーション事業（相談支援事業、就労後の定着支援等）

…国からの受託事業

3 若者自立就労支援業務事業（若者支援機関等によるネットワークの構築及び維持、臨床心理士等によるカウンセリング、各種セミナー等）

…上越市からの受託事業

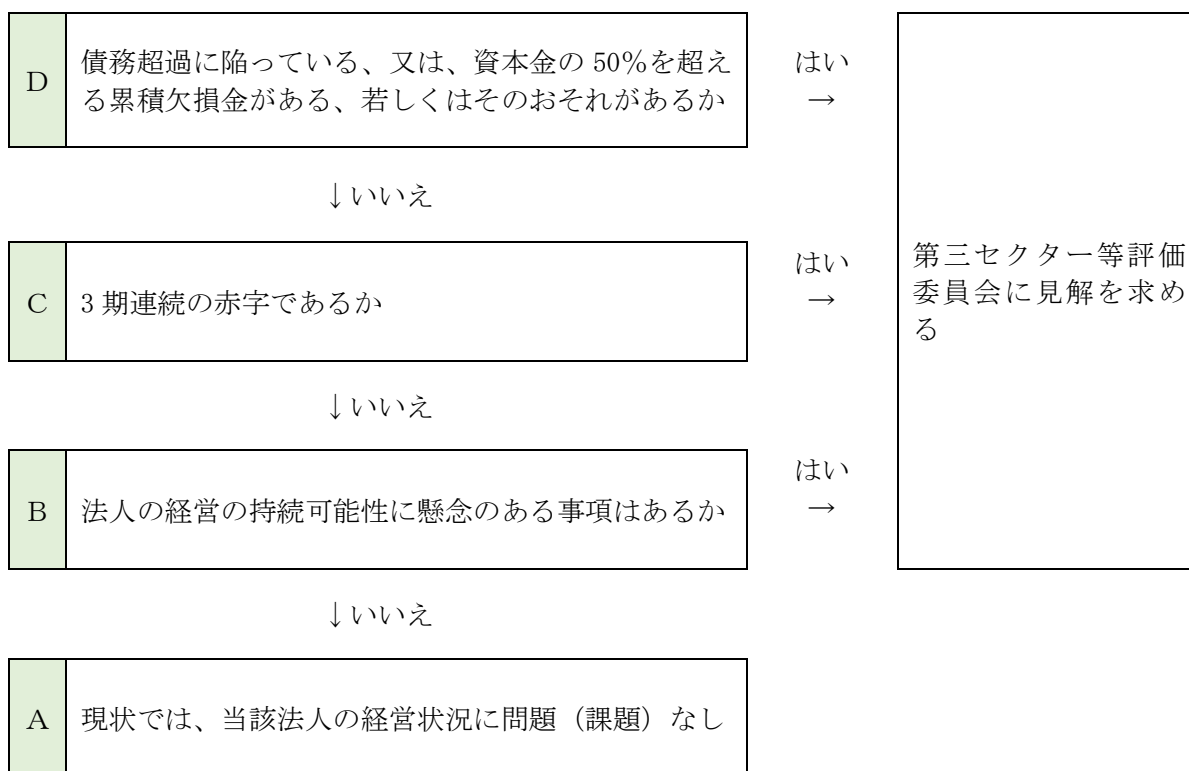
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】 特になし</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。